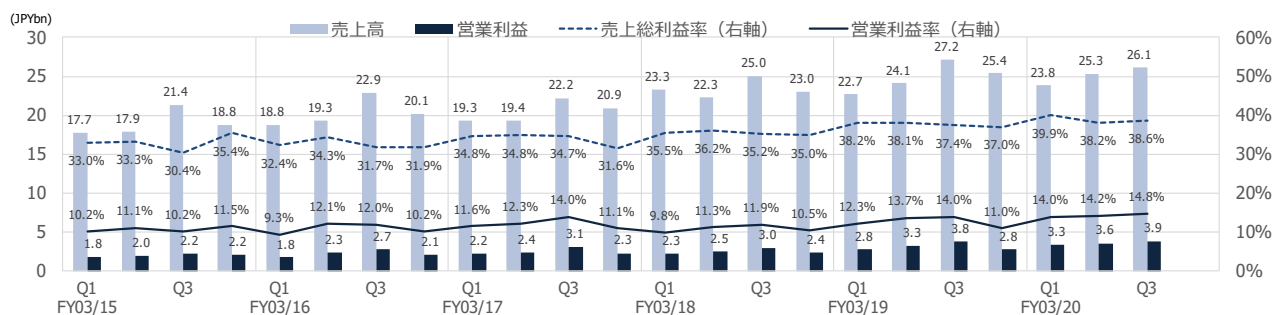


2020年3月期第3四半期決算（2020年2月6日発表）

<決算サマリー>

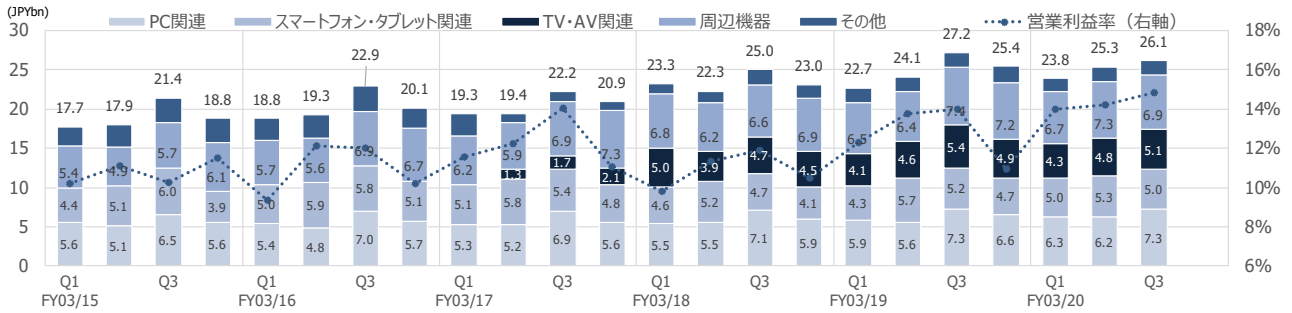
- ▷ 第3四半期累計：2020年3月期第3四半期累計は売上高が75,259百万円（前年同期比1.7%増）、営業利益が10,798百万円（同9.1%増）、当期利益が7,101百万円（同14.2%増）。スマートフォン・タブレット関連、TV/AV関連は前年同期の売上高に届かなかったものの、パソコン関連や周辺機器が上回り増収を確保。増収効果に加え、高付加価値製品の投入などで売上総利益率が38.9%と前年同期（37.9%）を上回り、増益を確保した。2020年3月期通期の会社予想に変更はなく、売上高は103,000百万円（前期比3.7%増）、営業利益は13,400百万円（同5.7%増）、当期利益は8,450百万円（同9.2%増）、EPS=197.28円を見込む。会社予想に対する進捗率は売上高で73.1%（前年同期は74.5%）、営業利益で80.6%（同78.1%）、当期利益で84.0%（同80.3%）。売上高の進捗率はやや見劣りするものの、利益面での進捗率は高い。第3四半期（Q3）の実績は売上高 26,095百万円（前年同期比4.1%減）、営業利益 3,871百万円（同1.9%増）、当期利益 2,552百万円（同7.5%増）であった。
- ▷ 品目別売上高（Q3実績）：1）パソコン関連：売上高は7,291百万円（同0.3%増）。Windows 10への切り替え需要によりパソコンの需要が伸び、これに付随するPC周辺機器、ケーブルを中心に売上を伸ばしたとみられる。2）スマートフォン・タブレット関連：売上高は5,000百万円（同4.4%減）。端末需要の伸び悩みを受け、スマートフォン周辺機器の需要は鈍く、高付加価値製品の投入はあったものの減収となった。Q2（前年同期比7.5%減）に比べると、前年同期比でのマイナス幅は縮小。3）TV・AV関連：売上高は5,090百万円（同6.3%減）。前年同期は台風被害の影響でTVアンテナ特需となった。DXアンテナとの統合効果による新たな販路チャンネルの開拓は進んでいる。4）周辺機器：売上高は6,948百万円（同6.3%減）。ネットワーク関連やストレージ関連を中心に高水準を維持するも、前年同期には及ばなかった。5）その他：売上高1,768百万円（同4.2%減）。新領域で高付加価値製品の投入が寄与する一方、旧製品の売上減などの影響が大きかった。
- ▷ チャンネル別売上高（Q3実績）：eコマースなど通販・新規向けの売上高は4,791百万円（同1.5%増）と増加基調を維持したものの、主力の家電量販向けの売上高は13,206百万円（同5.6%減）、同社が注力するBtoBは8,096百万円（同4.6%減）と振るわなかった。
- ▷ 利益率改善：Q3の売上高営業利益率は14.8%と前年同期（14.0%）を上回った。売上総利益は10,072百万円（前年同期比1.0%減）と小幅の減少に留まり、売上総利益率は38.6%と前年同期比（37.4%）を上回った。高付加価値品の取り扱い増などが寄与したとみられる。売上高販管費比率は23.8%と前年同期（23.4%）からやや上昇したものの、売上総利益率の改善効果が上回った。
- ▷ 株主還元：年間配当金の予想に変更はなく、61円/株（上期30円、期末31円）。配当性向は30%以上を目標とするとの方針にも変更はない。

四半期業績推移（十億円）



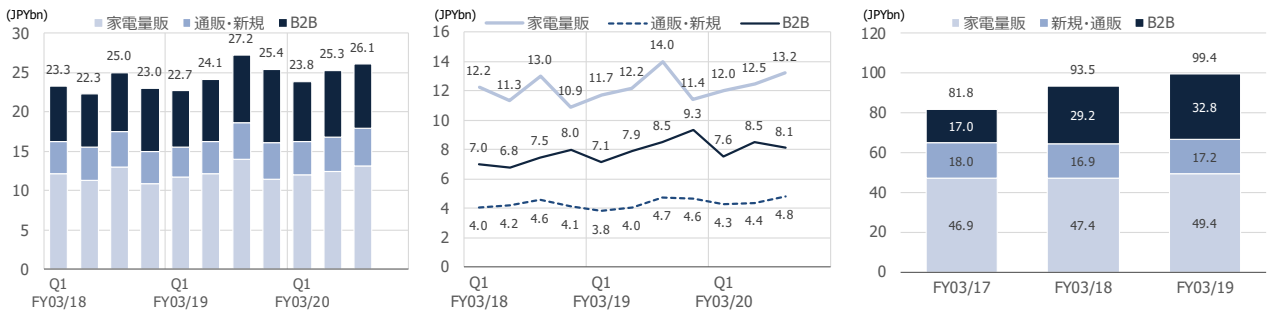
出所：会社資料よりSR作成

部門別売上推移



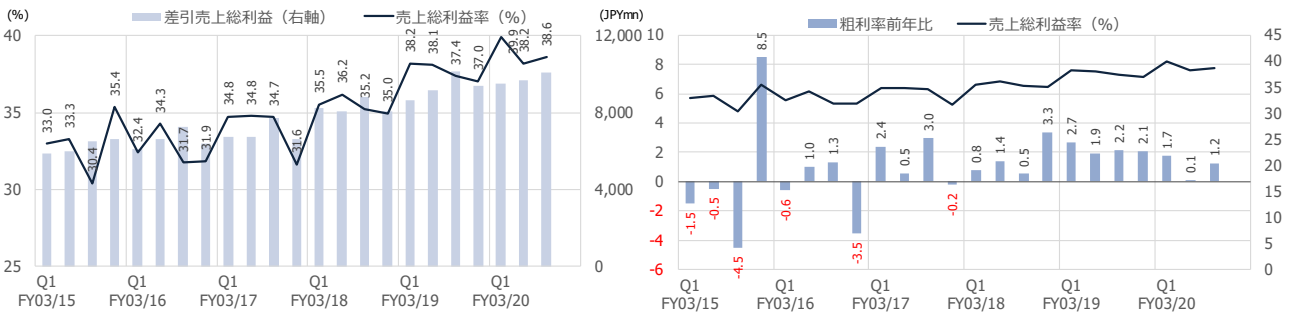
出所：会社資料よりSR作成

販路別売上 (十億円)



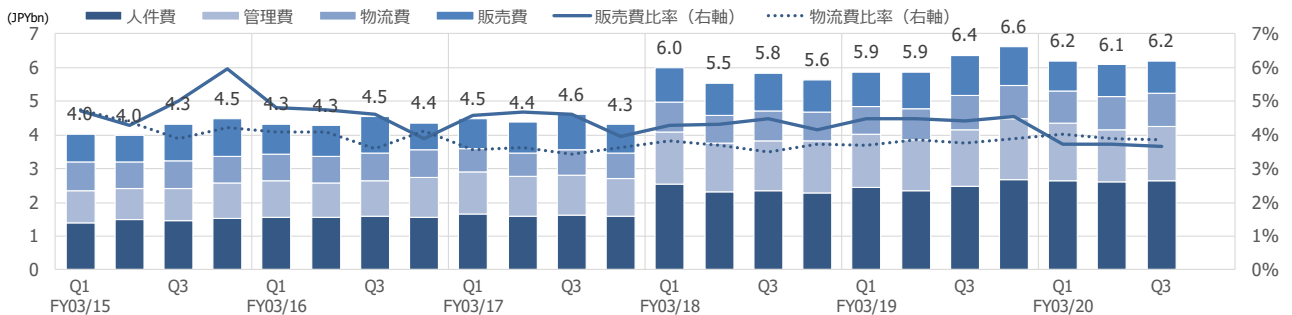
出所：会社資料よりSR作成

粗利益・粗利率



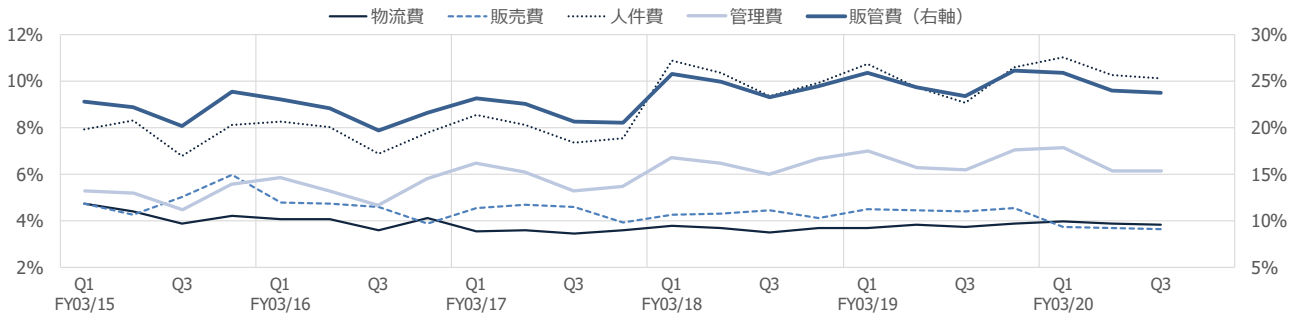
出所：会社資料よりSR作成

販管費内訳推移 (十億円)



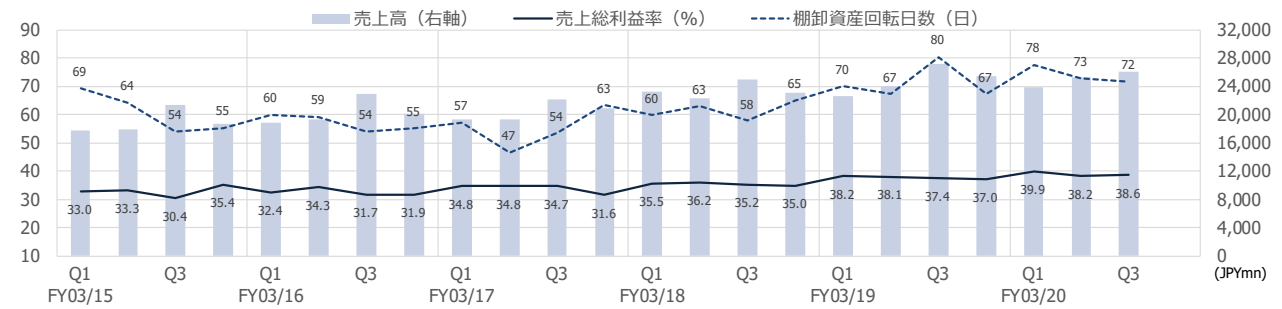
出所：会社資料よりSR作成

対売上比（販管費）



出所：会社資料よりSR作成

売上高・差引売上総利益率・棚卸資産回転日数推移（百万円）（FY03/17末棚卸資産はDXアンテナ新規連結で異常値）



出所：会社資料よりSR作成

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.
東京都文京区千駄木3-31-12
HP: <https://sharedresearch.jp>
TEL : (03)5834-8787
Email: info@sharedresearch.jp